



編集雑記

既刊案内 (特集・主要記事)

[7月号]

◎特別座談会 管工事・設備業界の女性定着に向けて～男女を問わず誰でも働きやすい職場を目指して～【出席者】田畑裕明氏・藤川幸造氏・藤原和彦氏・神谷晴江さん・田母神友梨さん・小野仁美さん ◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.80」東京大学 工学系研究科 附属水環境工学研究センター 准教授橋本崇史氏を訪ねて膜技術の「未解明部分」を解明し、新たな可能性を拓く…水道ネットワーク通信・有村源介 ◎建設キャリアアップシステム(CCUS)におけるレベル別年取の公表…国土交通省 ◎「令和5年版水循環白書」をとりまとめました…内閣官房水循環政策本部事務局 ◎「建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する基本的な計画」の変更について…国土交通省 ◎夏季の省エネルギーの取組について…省エネルギー・省資源対策推進会議 省庁連絡会議決定 ◎2023年度夏季の電力需給対策を決定しました…経済産業省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)(令和4年度第4四半期受注分、令和4年度計)…国土交通省 ◎「市町村管水道事業の基盤強化に向けた都の取組」を取りまとめました…東京都 福祉保局 ◎省エネ法の定期報告情報の任意開示制度の宣言フォームを公開しました…経済産業省 ◎今後の仕事と育児・介護の両立支援に関する研究会報告書を公表します…厚生労働省 ◎「現場ルポ」積水化学工業(株)千葉ソリューションセンター 多様な配管設備を実験できる首都圏の拠点管工機材製品の施工体感し信頼性など確認…月刊コア編集部 ◎ミナミサウ東管協組と活発な意見交換 第1回 オーター会開く ◎明日への道標 水よく船を浮かべ船を覆す—徳川家康江戸を養える—…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎東京見て歩き(114) 川崎市の二ヶ領用水を訪ねて…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎特別連載 平成を偲ぶパロディ狂歌集(51)—平成一人百首雑①(全7首)…弁護士 野平大魚 ◎建築着工統計(2023年4月)…国土交通省 ◎エッセイ西村修一、新田純子

[8月号]

◎全管連 業界の魅力やPR愛媛で総会・全国大会 月刊コア編集部 ◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.81」富山県立大学 工学部環境・社会基盤工学科 准教授 端 昭彦氏を訪ねて水中の健康関連微生物の解明に取り組む富山の地で畜産・野生生物由来へ新展開…水道ネットワーク通信・有村源介 ◎社長就任インタビュー 楽しくなければ続かない! 厳しくなければ成長なし! (株)ウォーターテック社長 花川 因(ちなみ)氏に聞く…水道ネットワーク通信・有村源介 ◎令和5年度夏の星空観察について…環境省 ◎既設の3ダムで発電施設の新増設等の事業化に向けたケーススタディ、72のダムで運用高度化による増電の取組の試行を行います～「ハイブリッドダム」の令和5年度の取組…国土交通省 ◎令和4年度における家電リサイクル実績について…環境省 ◎下請中小企業の価格交渉・価格転嫁を後押しするため、全国のよろず支援拠点に相談窓口を設置するなど、サポート体制を整備します…経済産業省 ◎令和4年度 完成工事の97%以上で週休2日を達成!～営業工事における「週休2日促進工事」の取組状況を公表します…国土交通省 ◎「第2回ドローンサミット」長崎県で開催!～自治体の取組の発信、自治体間の連携強化により、ドローンの社会実装を進めます…国土交通省 ◎環境産業の市場規模・雇用規模等に関する報告書の公表について…環境省 ◎「特別インタビュー」東京都管工事工業協同組合理事 五十嵐 隆氏 社会的知名度アップを…月刊コア編集部 ◎明日への道標 たとえ月を欲しがっても—ホテル王 セザール・リッツ—…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎東京見て歩き(154) 京成本線の掘切と小岩の花菖蒲…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎特別連載 平成を偲ぶパロディ狂歌集(52)—平成一人百首雑②(全7首)…弁護士 野平大魚 ◎建築着工統計(2023年5月)…国土交通省 ◎エッセイ西村修一、新田純子

もはや地球温暖化の時代ではない。記者会見で国連のグテレス事務総長は「地球沸騰化の時代が到来した」と宣言した。欧米・アジア諸国を中心に災害級の熱波が襲来し、世界各地で山火事などが続出している。日本も例外ではなく記録的酷暑による熱中症で亡くなる人々が後を絶たない。

異常気象は気温上昇にとどまらず豪雨、台風、渇水などを激化させている。すでに異常な事態が日常化していると思っても過言ではないだろう。グテレス事務総長は各国の政府や企業に気候変動対策の抜本的強化を訴え、とりわけ温室効果ガス排出の8割に責任を負うG20(20カ国・地域)に化石燃料企業への融資中止などを求めている。

アメリカの民主党革新派バーニー・サンダースら4人の上院議員は司法長官に連名の書簡を送り、化石燃料企業を公訴するように要求した。書簡によるとシェル、エクソンモービル、シェブロン、BPなどは化石燃料による温室効果ガスの排出が気候変動の要因ではないと情報操作を行っていたという。したがって異常気象被害の復旧費は化石燃料企業が負担すべきと主張している。

人災としての異常気象は戦争と深く連動しているとわたしは思う。戦争は際限なく化石燃料を浪費し、世界中に温室効果ガスを撒き散らす。核戦争にエスカレートすれば人類絶滅の危機が現実化するだろう。わたしは長く過酷な夏の終わりに人間の尊厳を謳った『原爆詩集』を読み返した。広島で被爆し、36歳で夭折した峠三吉は「にんげんをかえせ」と叫んでいる。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第406号

令和5年9月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884